

## 修正ファイルのセットアップ手順書

システムをインストールした全てのパソコンについて、以下の手順にて修正ファイルをセットアップしてください。

**【注意】 Windows7環境で適用する場合は、ダブルクリックではなく右クリックメニューの「管理者として実行」にて実行してください。**

(1) ダウンロードしたファイルを実行すると以下の画面になります。



次へ をクリックします。



インストールしたドライブが Cドライブ の場合は 次へ をクリックします。

Cドライブ 以外の場合は、変更 をクリックしてドライブ を変更します。

**【注意】** インストール先を変更する場合は、ドライブ のみ選択してください。(例 D:¥)

システムが実行中の場合は終了してから操作してください。



インストール をクリックします。

- (2) セットアップが開始されます。  
インストールが自動で行われ、終了メッセージが表示されます。



# FKS/ST Ver.3.0 ソフトウェア修正情報

NO.	項目	内容	製品バージョン																	
			01	02	03	04	05	06	07	08	09									
1	節階基準	節階基準で空白行有りの状態で閉じた場合、計算時にエラーが発生する。(既存データは節階基準画面を再度開くことで回避されます。)	○																	
2	拾い	拾い一覧のビルド貼り付け操作で、ヘッダ部のSRC階がセットされない。また空白行有りの状態で保存するとエラーになる場合がある。	○																	
3	計算	材種LM(リップ溝形鋼)の耐火被覆糸尺が正しく計算されない。	○																	
4	計算	超音波計算が切り上げの場合、小数部1桁目が0の場合でも+1するようにしました。	○																	
5	印刷	大集計表の印刷でスクラップ出力を有りにした場合、改頁時に重複印刷される場合がある。	○																	
6	印刷	大集計表の印刷で欄外に不正タイトルが印刷される場合がある。	○																	
7	印刷	耐火被覆集計表で、L寸法がマイナスの場合に集計されない場合がある。	○																	
8	拾い	拾い画面の初期表示は一覧画面を表示するようにしました。	○	○																
9	ドッキング	塗装形状、SRC階、がセット材種がドッキングされない。	○	○																
10	部材編集	20文字以上の入力ができるしまう。	○	○																
11	印刷	大集計表のボルト所要数量にて、切り上げと四捨五入の選択ができるようになりました。計算条件設定画面で選択ができます。	○	○																
12	外部出力	コマンド出力の初期フォルダが、基本情報設定画面のフォルダで表示されない。	○	○	○															
13	計算	BH、BB等のPL分解計算時、材種マスターに設定した材質を優先した計算が選択できるようになりました。(追加機能参照)	○	○	○	○														
14	チェック	拾いの材種または参照リストが共に未入力の場合にエラーにするようにしました。ただしメモ行は除く。	○	○	○	○														
15	部材編集	材料マスターで1材種500以上のサイズがある場合、編集画面でエラーになる。	○	○	○	○														
16	印刷	大集計表の塗装重量で塗装コード=1以外が集計されない。	○	○	○	○														
17	チェック	拾いでSEQ=0のエラーが発生する場合がある。	○	○	○	○	○													
18	部材編集	材種マスターのボルト画面で出力順と参照項目が保存されない。	○	○	○	○	○													
19	新規作成	部材マスターの鋼材がセットのチェックが新規作成に反映されない。	○	○	○	○	○	○												
20	印刷	一式印刷で部位別鋼材寸法集計表が加工別鋼材寸法集計表と組み合わせないとプレビューに出力されない。	○	○	○	○	○	○	○											
21	拾い画面	拾いの材種欄にて、1文字キー入力すると、2文字入力される場合がある。	○	○	○	○	○	○	○											
22	拾い画面	拾いの加工分類欄で1文字キー入力すると、2文字入力される場合がある。	○	○	○	○	○	○	○											
23	印刷	超音波集計表で、溶接名称の10バイト目に全角文字があると文字化けする。(Windows7環境で発生する)	○	○	○	○	○	○	○											
24	印刷	計算条件設定 ボルト所要数量を「四捨五入」で選択した場合、大集計表でボルトの所要数量欄の明細と計の数値が異なる。	○	○	○	○	○	○	○											
25	印刷	一式印刷で部位別鋼材寸法集計表が加工別鋼材寸法集計表と組み合わせないとプリンタに出力されない。	○	○	○	○	○	○	○											

※ ○印がお使いの製品バージョンによって発生する現象になります。

製品バージョンは、処理メニューのオプションより確認することができます。



インストール後は、0009になります。

【追加機能】

No.13 BH、BB等のPL分解計算時、材種マスターに設定した材質を優先した計算が選択できるようになりました。

部品編集

閉じる

<材 種> <材 料>

材種	名称	単位	ロス率 (%)	標準材質		出力順	参照項目	ガゼット
				標準材質	優先			
1	BB 溶接 B O X 柱	m	5.0	A:SM490A	<input checked="" type="checkbox"/>	7		
2	BH 溶接 H 形 鋼	m	5.0	B:SS400	<input type="checkbox"/>	5		
3	BT 溶接 C T 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	6		
4	BX 溶接 十 字 柱	m	5.0		<input type="checkbox"/>	8		
5	BY 溶接 T 字 柱	m	5.0		<input type="checkbox"/>	9		
6	C 溝 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	11		
7	CL コ ラ ム	m	5.0		<input type="checkbox"/>	29		
8	CP 稿 鋼 板	m <sup>2</sup>	3.0		<input type="checkbox"/>	24		
9	CT C T 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	2		
10	DB 異 形 鉄 筋	m	5.0		<input type="checkbox"/>	30		
11	DP デ ッ キ プ レ ー ト	m <sup>2</sup>	5.0		<input type="checkbox"/>	31		
12	EX エ キ ス パ ン ド メ タ ル	m <sup>2</sup>	5.0		<input type="checkbox"/>	33		
13	FB 平 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	21		
14	GP 配 管 用 鋼 管	m	5.0		<input type="checkbox"/>	28		
15	H H 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	1	<input checked="" type="checkbox"/>	
16	HC 外 の リ ー 定 C T 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	4	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
17	HY 外 の リ ー 定 H 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	3	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
18	I I 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	12		
19	KP キ ー ス ト ン プ レ ー ト	m <sup>2</sup>	5.0		<input type="checkbox"/>	32		
20	L 山 形 鋼	m	5.0		<input type="checkbox"/>	13		

対象材種: BH、BT、BB、BX、BY、TH

優先チェック有りの場合、PL分解計算時、  
拾いの材質が未入力の場合に、ここで設定した材質で計算します。

ただしBH、BTの場合、計算条件設定でWEB、FLGの材質入力がある場合は、  
条件設定の方を優先します。

チェック無しの場合は、従来通りです。

単材集計の場合も、従来通りです。